

クラブ・サークルマガジン

# WHO ARE WE?

Club Activities Magazine

2020

特集

# DOshisha DO it!

## SPECIAL THANKS

【WHO ARE WE? 2020 協力団体】

考古学研究会 [人文科学研究ブロック]

機械研究会 [自然科学研究ブロック]

同法会 [社会科学研究ブロック]

グッドサマリタンクラブ [国際研究ブロック]

茶道部 [伝統文化ブロック]

フォトクラブ [写真ブロック]

クラマ画会 [芸術ブロック]

同志社ヒーローショー同好会 [文化系2ブロック]

サザン・マウンテン・ミュージック研究会(S.M.M.A.) [軽音ブロック] EVE実行委員会

ギタークラブ [器楽ブロック]

学生混声合唱団C.C.D. [合唱ブロック]

喜劇研究会 [演劇ブロック]

能楽部狂言会 [伝統芸能ブロック]

チアリーダー部 [応援団]

広告研究会 [メディアブロック]

よさこいサークル よさ朗 [表現ブロック]

タップダンスサークルShimSham [表現ブロック]



今出川校地学生支援課

〒602-0023 京都府京都市上京区烏丸通上立売下ル御所八幡町103

TEL:075-251-3270 FAX:075-251-3099

京田辺校地学生支援課

〒610-0394 京都府京田辺市多々羅都谷1-3

TEL:0774-65-7420 FAX:0774-65-7024

発行・編集 / 同志社大学学生支援センター 発行日 / 2020年4月1日



DOSHISHA  
SPORTS & CULTURE







# DOshisha DO it!

なにかに挑戦する時、  
未来への大きな希望に胸が高鳴る。  
期待だけじゃない。少しの不安もあるけれど、  
まずはやってみなくちゃ始まらない。

自由と個性を尊重する同志社大学では、  
日々さまざまなクラブ・サークルが  
まっすぐ、やりたいことに向き合っている。

ここでどんな4年間を送るかは君次第。  
さあ、勇気を出して、新たな一歩を踏み出そう!

## Contents

- 03 特集DOshisha Stories
- 13 クラブ・サークルREPORT
- 17 愛を叫べ!私の愛する〇〇
- 19 先輩たちのクラブ・サークルLIFE
- 21 同志社EVE/Event Calendar
- 23 文化系クラブ・サークル名鑑
- 27 CAMPUS MAP
- 29 入部フロー
- 30 ボランティアに参加してみよう!!/MESSAGE



# DOshisha Stories

どんな時でもまっすぐに、やりたいことに向かって突き進む、同志社大学のクラブ・サークル。その真の姿に迫る。

おもてなしの心を持って  
茶道を楽しむ。



Story

## 茶道部

部員一人ひとりの心に根づく  
おもてなしの精神

多くの重要文化財を有する同志社大学今出川校地。洋風な赤煉瓦造りの建物が立ち並ぶ美しい景観の中、異彩を放つ建物がある。150年の歴史を持つ茶室、寒梅軒だ。2019年の改修以降、茶道部の部員たちはより一層気を引き締め活動している。



茶道に真剣に向き合う彼らは、お客様をもてなす場への気遣いを欠かさない。稽古のある日は、必ず最初に寒梅軒の清掃を行い、上級生の許可が出て初めて点前の稽古が始まる。下級生4~5名に、対する上級生は2名。ローテーションで点前を行い、きめ細やかに指導して行く。稽古のあとには部員同士の交流の時間である研究会が開催され、寺社を訪れたり、和菓子を作ったり、時にはキャンパスを飛び出した活動を展開。茶会ではただお茶を出すだけでなく、季節や時勢に沿ったテーマを考え、それに合わせた装飾の制作や和菓子の手配などさまざまな準備が必要となる。研究会を通じて日本文化への理解を深め、知識



を付けることが、お客様への上質なおもてなしに繋がるのだ。

歴史あるクラブで  
茶道をとことん追求

月に1度のペースで開催される茶会に訪れるのは、主に茶道部のOB・OG。2019年に84周年を迎えた歴史ある茶道部では幅広い年齢層のOB・OGと交流できるため、正しい敬語や礼儀作法が自然と身に付く。また学内での茶会以外に、茶道の楽しさをより多くの人に知ってほしいという思いから、留学生向けの茶道体験イベントを行うなど、その活動の幅は広い。「部員はみんな茶道に対して向上心を持って取り組んでいます」。そう語るのは2020年春に茶道部を引退したOGの岩淵奏子さん。「基本的には毎年同じ時期に決められた茶会を開催しますが、不定期なものもあります。2018年には福岡県大濠公園にて、近畿圏外では14年ぶりとなる特別茶会を実施。同じく2018年、茶道部のメインイベントである同志社茶会が台風により中止になったことを受け、代わりに親族や友人を招いた親睦茶会を開催しました。その時の状況にあわせた、最良のおもてなしは何かを考え実行しています。部員たちの雰囲気は、普段は和気あいあいとしています。月に1度の本番を想定した土曜稽古の際や、茶会前の時期にはぐっと引き締まる。それだけお客様に喜んでいただきたいという真剣な思いを持って、活

動をしているのです」。1年間幹事を務めた岩淵さんの言葉からは伝統を守りつつ、自分たちなりの考えをもって茶道とまっすぐ向き合う部員たちの様子が伺える。



奥深い茶道の世界が  
大学生活を豊かにする

部員たちが茶道に取り組む理由はさまざま。グローバル地域文化学部3年次生の富山聖仁さんは、世界の文化を学ぶ上で、まずは自分が暮らす日本について理解を深める必要があると考え入部を決意した。同じく3年次生の吉井成織さんも全くの未経験だったが、今ではすっかり茶道に夢中だ。「お茶の点前の一つひとつに意味があり、そのすべてがお客様へのおもてなしに繋がる。そんな茶道の奥深さに感銘を受け入部しました。2年間活動してきましたが、まだまだ学ぶことがたくさんあると感じています」。日本文化が集結する地・京都で茶道に向き合う濃密な時間が、部員たちの大学生活を鮮やかに彩っている。

### PROFILE

#### 茶道部

創部：1936年 部員数：67名

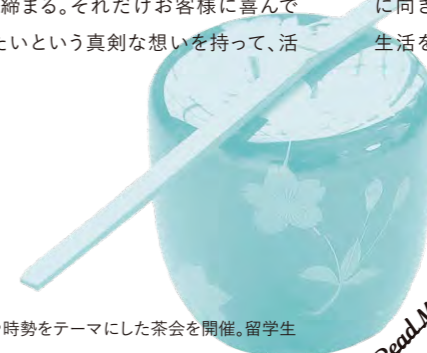
活動日：週4日

活動場所：今出川／寒梅軒、

学生会館618

京田辺／別館324

流派は裏千家。毎月、季節や時勢をテーマにした茶会を開催。留学生を対象とした茶道体験も行っている。普段の稽古は、週4日。各自が自由に参加できる自由稽古と、茶会本番を想定して月に1度行われる土曜稽古がある。2018年度には文化系公認団体表彰式にて、学生支援センター所長大賞を受賞。2019年には創部84周年を迎えた。



Read More

インタビュー記事&  
新入生へのメッセージはコチラ



<http://www.d-live.info/doshishastories/01.html>





“面白いこと好き”が集うサークル  
人を笑わせることに全力!



Story

## 2 喜劇研究会

真剣に笑いと向き合い  
全力で挑む定期ライブ

今出川校地室町キャンパスの寒梅館クローバーホールで毎月開催される、喜劇研究会の定期ライブ。100人超の集客を誇る、同志社大学の名物イベントだ。このライブに向け、部員たちは日々漫才・コント作りに励んでいる。週に1度の総会では、次の定期ライブに向けて作成したネタを披露し、その場で意見をもらう。全部員から回収するアンケートも参考にし、次週の総会に向け各々がネタの改良に努める。定期的に人前に立ち評価を受けることで、ネタが洗練されていくのだ。またライブごとに、来場者アンケートによるランキングが発表されることも、質の向上に繋がっている。ランキングはSNSで発表され、上位3組のみ動画サイトにてライブの様子が公開されるという仕組みだ。



苦労を重ねながらも演者として舞台上に立つやりがいを、1年間会長を務め、コンビ『とれたて力』として学内外で数々の好成績を収めてきた三好暉さんが語ってくれた。「1位以外

はみんな悔しい。どうすれば良くなるか、コンビで何度も話し合い毎回ネタを作り上げます。試行錯誤を重ねていざ挑んだ舞台上、ネタが飛んでしまい、頭が真っ白になる恐怖体験をしたことも(笑)。でも自分たちが考え抜いて披露したものをお客さんに楽しんでもらえた時の喜びは、何ものにも代えがたいです」。三好さんをはじめとする、笑いにストイックに向き合う出演者たちを支えているのは、部員の4割を占めるスタッフだ。アナウンス、照明、動画撮影、さらに会場外でのピラ配りなどのライブ運営全般を担当している。部員全員が一丸となり、毎月の定期ライブに向けて全力を注いでいるのだ。

先輩から後輩へ受け継がれていく  
喜劇研究会の魂

現在会長を務める3年次生の濱口蒼太さんは、同級生の田中荘太郎さんとのコンビ『露西亜』として活動している。入部当初、先輩たちのネタの面白さ、そして真剣に取り組む姿に、お笑いとはセンスや才能だけではなく努力をした分が結果に表れるものだと感じたという。「尊敬する先輩に認められたい、追いつきたいという気持ちが活動の原動力になっています。私が先輩のライブを初めて観て衝撃を受けたように、今度は自分たちが新入生に面白い!お笑いをやってみてほしい!と思ってもらえるようなステージを作りたいです。一から舞台を作って、人を笑わせ

る経験はなかなかできるものではありません。お笑いに詳しい人も詳しくない人も、ネタを演じたい人も演者を支えたい人も大歓迎ですので、まずは一度ライブを観に来てください」。



活躍の幅を広げ  
学生お笑い界を盛り上げたい

近年、喜劇研究会は学外のイベントや大会にも積極的に参加するなど活動の幅を広げている。お笑いの本場といえば関西だが、学生のお笑い界に限ればその活動は東京の方が活発だ。学生芸人全国No.1を決める夏の全国大会『大学芸会個人戦2019』では、決勝戦に18組中4組という最多数の組を輩出する好成績を収めた。今後もさらなる活躍が期待できる喜劇研究会だが、あくまで部員たちが狙うのは、学内ライブで1位を獲得すること。実力を認め合う仲間たちと切磋琢磨し、ネタの質を高めていく。そのパワーを学外でも発揮させ、学生お笑い界を盛り上げられるような存在になることが、これからの目標だ。

### PROFILE

#### 喜劇研究会

創部：1962年 部員数：81名  
活動日：総会/週1回 定期ライブ/月1回  
活動場所：今出川/学生会館312、  
学生会館内会議室  
京田辺/別館319

毎月学内で開催する定期ライブには100人以上の来場者が集まる。他大学のサークルとの合同ライブを行うなど学外での活動にも積極的。外部の大会やコンテストにも各部員が自由に参加し、好成績を残している。夏の全国大会『大学芸会個人戦2019』では、決勝戦には1大学からは最多数となる18組中4組が出場させた。

Read More

インタビュー記事&  
新入生へのメッセージはコチラ



<http://www.d-live.info/doshishastories/02.html>



仲間の  
おかげで  
出会える  
音楽の  
大きな  
可能性

Story

## 3 サザン・マウンテン・ミュージック研究会 (S.M.M.A.)

伝統的に築かれてきた  
あらゆる音楽を楽しむ環境

●.....  
アメリカ南部の山岳地帯で発展した伝統音楽の一つである「サザン・マウンテン・ミュージック」。そんな音楽のジャンルをサークル名とするS.M.M.A.は、1968年に大学の軽音サークルではめずらしい民族音楽などの一風変わった音楽を演奏したいという想いを背景に立ち上げられた。当時結成されたケルト音楽をメインとして演奏するバンドが、今でもライブに出演していたり、たとえマイナーとされているジャンルであっても自分が好きだと思う楽曲をメンバーにシェアし、その価値観を認め合うことで新しいバンドが結成されたり、創部当初の精神は現在まで脈々と受け継がれている。メンバーそれぞれが好きな音楽を持ち寄り、それらが受け継がれていくことで、他の団体にはないジャンルの幅の広さが生まれているのだ。

音楽にも遊びにも全力!  
どちらも楽しめるサークル

●.....  
幅広いジャンルの曲を扱うため、使用する楽器もさまざま。管楽器や民族楽器、最新テクノロジーを駆使するパソコンを取り入れるバンドもある。自分がやりたい音楽にストイックに取り組む部員の多さゆえの、演奏レベルの高さも特長のひとつだ。そんなS.M.M.A.の演奏が聴けるのは、学内で年間

6回開催される演奏会『Folk Party』。音響機材を担当するPAや、ステージの運営を仕切るランダムなど、部員がそれぞれに割り振られている役割をこなし、全員でライブを作り上げる。また年に1度、投票で選ばれた6バンドのみが出演できる定期演奏会は、京都の老舗ライブハウス磔磔を貸し切って開催。1年の活動の集大成のようなこのライブに出ることを目標とする部員は多い。音楽に真剣な彼らは、遊びも全力だ。小島島で行われる7泊8日の合宿は、恒例の行事となっている。海水浴や花火など、島ならではのイベントが満載だ。休日には、バンドメンバーで音楽フェスに行くなどプライベートでの親交も深い。切磋琢磨し合い、真剣に音楽に取り組みながらも、遊ぶときは思いっきり遊ぶ。それがS.M.M.A.流の大学生活を楽しむ秘訣と言える。



それぞれの挑戦を見守る  
あたたかい部員たち

●.....  
2019年に初めて定期演奏会に出演した、ペー

スパート3年次生の梅田あみさんは、もともとフルート奏者として入部した。梅田さんのように、大学から新しいパートを始めるメンバーが多いのは、チャレンジしやすい環境があるからだ。S.M.M.A.では組めるバンドの種類が2通りある。1つ目は正規バンド。『Folk Party』や定期演奏会への出演を目指して結成されるものだ。2つ目はセッションバンド。特定のライブを目指すのではなく、各々が期間限定で好きなように組めるバンドだ。このセッションバンドが存在することで、新しい楽器やジャンルに挑戦しやすいのだという。そんな環境もさることながら、梅田さんがベースを始めるにあたってなにより後押しになったのは、先輩たちの優しさだった。「上級生が積極的に誘ってくださるので、1年次生や初心者でもバンドを組みやすいです。人見知りだったこともあり、なかなか自分から声をかける勇気が出なかった。誘われた時はすごく嬉しかった」。それぞれの考えを認め合い、挑戦を後押しできる、そんなあたたかい雰囲気にも包まれたS.M.M.A.では、部員たちが日々充実した音楽の時間を心から楽しんでいる。



### PROFILE

#### サザン・マウンテン・ミュージック研究会(S.M.M.A.)

創部：1968年 部員数：98名  
活動日：本番/月1回 練習/自由  
活動場所：今出川/学生会館352、  
新町別館203  
京田辺/別館213、別館2C

通称サンマ。主な活動は、年に複数回開催される学内での演奏会『Folk Party』や、京都の老舗ライブハウス磔磔での定期演奏会。同志社4大軽音サークル(とんがりぼうし、Folk Song Society、ライラックレインボーズ、サザン・マウンテン・ミュージック研究会)において、唯一の管楽器が所属する団体としても知られている。

Read More

インタビュー記事&  
新入生へのメッセージはコチラ



<http://www.d-live.info/doshishastories/03.html>



挑戦すること  
新しい表現に出会える!



たくさんの魅力が  
詰まっているタップダンス

Story  
4

華~puspa~

タップダンスサークル

# 中西 優華 × ShimSham 対談

Special  
Contents!

タップダンスサークルShimShamのOGであり、  
現在プロのダンサーとして活躍している中西優華さんと、ShimSham現役の学生にインタビュー!

## ジャンルの垣根を越えて 新たに生み出されるタップの魅力

—タップダンスサークルShimShamの活動  
について教えてください。

浅野 クローバー祭、EVEなどの学内行事や外部のイベント発表に向け、毎週2回練習をしています。普段は上級生が下級生にステップや曲の振りを教えるのですが、定期的にタップデュオ『華~puspa~』の中西浄華さん、優華さんに交代で指導いただいています。

中西 年に数回のレッスンで、できる限り多くのことを伝えようと考えています。難しい指摘をすることもありますが、次回どんなダンスを見せてくれるだろうという期待を込めて指導にあたっています。

日比 入部当初タップダンスは音の鳴らし方を練習するものだと思っていました。しかし中西さんの指導を受けて、音や足の動きだけでなく、表情や上半身の美しさもタップの大切な要素だと気がきました。

浅野 中西さんは特に、ダンス全体の魅せ方にこだわりがあり、ジャンルを越えて全身で表現するという独自のスタイルをお持ちです。ワークショップはもちろん、ステージを観に行くときも勉強になります。

中西 タップダンスは音を鳴らす面でのダンスとは大きく異なるため、どうしてもとっつきにくいイメージがあります。でも、それは他のダンスより表現できる要素が一つ多いということ。その分みなさんに届けられるものも多いと思うので

す。そんな魅力のあるタップに少しでも親しんでいただけるよう、他のジャンルのダンスを取り入れたり、足だけでなく全身を使って表現したりしています。

日比 中西さんは楽曲のことを「作品」とおっしゃいます。はじめはどんな意味があるのだろうと疑問に思っていたのですが、ダンスだけでなく会場の雰囲気作りなど細部に至るまで丁寧に作り上げられている『華~puspa~』のステージを見て、これは確かに「作品」だと納得しました。すべての要素が集まり一つのパフォーマンスになるから、ただの楽曲ではなく「作品」なのだと。

中西 そこまで考えて見てくれていたとは…! 私たちの作品が日比さんの新しい発見に繋がったことに、ダンサーとしても指導者としても、とても嬉しいです。



PROFILE

### 中西 優華さん

文学部英文学科  
2016年3月卒業

京都生まれ、京都育ち。2002年に姉とタップデュオ『華~puspa~』を結成。同志社大学在学中はプロとして活躍しながら、ShimShamの活動にも参加。Dance World Cup 2014 World Finals in PortugalではOpen Duet/Trio Tap部門で優勝し、タップ部門における日本人初の金メダリストとなった。ジャンルを越えて全身で表現する独自のスタイルを追求しており、タップダンス本来の魅力と新たな可能性を広げべく、活動している。



PROFILE

### タップダンスサークル ShimSham

#### 浅野 太我(左)

生命医科学部医生命システム学科  
4年次生

1年間ShimShamの会長を務め、個性豊かなメンバーを率いた。

#### 日比 さくら(右)

文学部英文学科  
2年次生

大学進学を機にヒップホップからタップダンスに転身。



# 大学時代は色々なことに挑戦して、未来を選択する力を鍛えよう!

—ShimShamは中西さんから多くのことを学んでいるようですね。中西さんは高校生のころからShimShamの活動に参加されていたとか。

中西 はい。姉が創設されたばかりのShim Shamで活動していたので、私も入学前からアシスタントとしてイベントや練習に参加していました。自由で活動的な雰囲気も気に入っていたので、同志社大学へ進学し、ShimShamに所属することに。でも私や姉のようなタップ経験者はめずらしく、大学から始める部員がほとんどです。

浅野 私もダンスや音楽の経験がないところから始めました。先輩が一から丁寧に教えてくれるので、初心者でも安心して入部できますよ。

## 複雑で奥が深いダンスだからこそやりがいも大きなものに

—みなさんが踊る時に心がけていることは何でしょうか?

中西 もう一人の等身大の自分を引き出すこ

と。ダンスをする時は、普段の生活を送っているプライベートな私とは違う「ダンサーの私」が現れます。でもそれは別人格というわけではなく、あくまで私の中にある要素から構成されているのです。自分にはないものを表現しようとすると、わざとらしくなってしまいますから。あくまで私の中で生きているキャラクターを引き出し、見ている人の心に響く表現をしたいと考えています。

浅野 中西さんの表現力の根底にある考えを垣間見させていただいた気がします。私が活動で意識しているのは、楽しんでタップをしている姿を先輩に見せることです。どんなことでも同じですが、始めたばかりのものに楽しさを見出すのは難しいと思います。私もタップの魅力に気付くことができたのは、しばらく経ってからでした。自分で気付くまでには時間がかかってしまうタップの魅力が少しでも伝わるように、楽しみながら踊ることを心がけています。

中西 タップには細かいリズムの理論が必要なので、数あるダンスのジャンルの中でも特に複雑だよね。

日比 一つのステップに行き詰まってしまう、ちゃんと上達しているのか不安になることがあって…中西さんはどうやってタップに対するモチベーションを保っておられますか?

中西 確かに、複雑だからこそ自分が上達できているのか目に見えにくいという側面もありますね。前に進めているのか不安な時は、思いきって違うジャンルのダンスを試してみたり、ステップ以外の表情や上半身の動きを練習してみたり、違うアプローチを試してみるのもいい。ステップ以外にも大事な要素はたくさんあるので、他の部分で少しでも成長できれば、結果的にはダンスのパフォーマンス性があがっているってことになるよね!

日比 なるほど。一つのことに囚われず、ダンス全体として見るのが大切ということですね。

中西 難しいからこそ、マスターできた時の喜びも大きくなります。一つひとつの音の出し方や動きを突き詰めていくことが面白いと思えたら、タップがさらに楽しくなると思います。

## 自由な校風の中好きなことに挑戦すべき

—同志社大学で学んだことは、現在の活動にどう役立っていますか?

中西 学生のころから国境や立場を越え色々な考えに触れたいと考えていたので、大学では積極的に語学を学びました。英語を勉強したことが、タップの歴史に深く関わる黒人文化への理解促進に繋がっています。2019年には韓国へダンス留学をしたのですが、そこで現地のダンサーたちと意見交換をする機会があり、大学時代から学んでいる韓国語を活かすことができました。また、チャリティや福祉のイベントに参加する際に、コミュニケーションツールとして大いに役立っている手話もその一つです。こうして現在の活動を支えてくれるスキルを身に付けられたのも、興味のあることを自由に学べる環境があったおかげです。多種多様なクラブ・サークルがあって、学べる学問もたくさんあって…学生の個性を大切にしたい同志社大学には、「なんでもやってみたらいい

よ!」と挑戦を後押ししてくれる雰囲気があります。

浅野 確かに、自分の意志や目標をしっかり持っている人が多いように感じます。

—最後に、プロのダンサーとして数々の功績を残しながらも常に挑戦を続ける中西さんから、新入生にメッセージをお願いします。

中西 人生は選択の連続と言いますが、学生時代はその選択する力を鍛える期間だと思います。もちろん自分の行動に責任を持つことは大事だけれど、結果ばかりに囚われず、とにかく一歩踏み出してみることが大学生生活を豊かにする秘訣です。挑戦した先で得るたくさんの素晴らしい経験を活かして、卒業後の人生を楽しめる人になってください。

浅野 同志社大学にはそんな挑戦をサポートしてくれる環境が整っています。私も残りの学生生活で意識したいと思っています。

日比 今後ご指導よろしくお願いたします!

中西 ありがとうございます。これからもみんなの成長を楽しみにしています!

### PROFILE

## タップダンスサークル ShimSham

創部：2008年

部員数：28名

活動日：本番/不定期 練習/週2回

活動場所：今出川/学生会館235  
京田辺/別館313

各校地に週に2回の練習のほか、定期的にタップデュオ『華～puspa～』の指導によるワークショップを実施。学内行事でのステージ発表を始め、外部のイベントにも積極的に参加している。地域の中学生在文化祭で発表するタップダンスの指導をするなど、普及活動にも力を入れている。

Read More

インタビューの  
ロング版はコチラ  
<http://www.d-live.info/doshisha-stories/04.html>





クラブ・サークルに  
夢中で打ち込む  
**DO!**な部員  
をさがせ!

クラブ・サークルに潜入取材!

# REPORT



日々熱心に活動する3つのクラブ・サークルを、  
フォトクラブの2人が撮影してくれました。

櫻木 慶知  
法学部法律学科  
(4年次生)

若松 優都  
文学部英文学科  
(2年次生)

## Reporter's Profile

### フォトクラブ

創部：1990年 部員数：35名  
活動日：月1回  
活動場所：今出川/学生会館222  
京田辺/別館102  
京都・大阪を主とする各撮影場所

アットホームな雰囲気心地よい  
仲間と写真を楽しむサークル

主な活動内容は、月に1度学外へ出かけて撮影を行う遠足と、不定期で開催される写真展。スマートフォンのカメラ機能での撮影も可能なので、機材を持っていない初心者でも安心して参加できる。撮影技術の向上だけでなく、部員みんなの思いに残るような楽しい活動をするをモットーとしている。



## 応援団 チアリーダー部

Cheering Angels



### DATA

創部 1978年 部員数 21名 活動日 週5日  
活動場所 京田辺:デイヴィス記念館、京田辺キャンパス体育ボックス  
活動内容 大会への出場、体育会系クラブの応援、  
学内外イベントでのパフォーマンス

### 今日の 活DO! 記録

30分間  
集中!



**DO! 1** まずは念入りに  
ウォーミングアップ

2人1組でのストレッチや軽いダンスから練習がスタート。怪我をしないようしっかりと身体をほぐし、チアに必要なリズム感や柔軟性を養う。

**DO! 2** 一糸乱れぬ  
ダンスを目指して

音楽にあわせて一通り踊ったあと、すぐに集合して改善点を話し合う。これを何度も繰り返すことで、ダンスの質を高めていく。



笑顔が  
まぶしい!

**DO! 3** 信頼関係が欠かせない  
華麗なスタッツ

チアのパフォーマンスにおいて大きな見所であるスタッツ(組体操)は、部員同士の信頼関係なしでは成り立たない。笑顔で美しくポーズが決められるよう、何度も練習が繰り返される。



### DO! 部員

チア歴No.1! 圧倒的な  
経験値で部員を率いる

なんとチア歴14年。在学時にはキャプテンとして、どんな場面でも諦めない姿勢を貫きチームに貢献した。

水光 穂那さん  
スポーツ健康科学部スポーツ健康科学科  
(2020年卒業)



ここがおすすめ!  
チアリーダー部の  
魅力



1. 信頼できる仲間たち!

喜びも悔しさも分かち合える  
仲間ができること間違いなし

2. 心身ともに成長できる!

体力面はもちろん、部員が自分たちで部活動を運営するため責任感や自主性など精神面での成長も

3. 人に元気を届けられる!

頑張る人を本気で応援するという  
やりがい溢れた活動ができる





# 機械研究会

Formula Project



### DATA

創部 1950年 部員数 31名 活動日 週5日

活動場所 京田辺:機械実習棟MS1、別館231

活動内容 大会への出場、車両製作



# 能楽部狂言会

Nohgaku Club Kyogen-kai



### DATA

創部 1965年 部員数 14名 活動日 週1回

活動場所 今出川:学生会館617

活動内容 各種イベントでの公演



## DO! 1 作業範囲を確認するためミーティング

年に1度の大会に向け、車両を製作することが主な活動内容。まずはその日の作業範囲を確認し、何時までにどれだけ進めるか細かく目標を設定する。



上手く  
できました!



## DO! 2 車両のパーツ製作

エンジン班、フレーム班など担当する車両のパーツごとに班に分かれて作業を進めていく。左の写真は専用の機械を使って部品を削る様子。

一生懸命な  
姿に感動  
しました!



## DO! 3 車両を形にしていくアッセンブリ

各班で製作した車両のパーツを組み立てる工程。より速く走れる車両を目指し、部員一丸となって渾身の1台を作りあげていく。



車の心臓である  
エンジンを支えるエース!

責任感が強く、周囲への気配りも上手な寺田さん。重要なエンジン班を任されていることが、部員からの信頼の証だ。大会で車両を操縦するドライバーとしても活躍している。

寺田圭吾さん  
理工学部機械システム工学科  
(3年次生)



稽古場の  
清掃は  
念入りに!



## DO! 1 舞台上がるための支度はきっちり

練習でも稽古の際には、必ず足袋を着用。扇は、箸や盃など劇中で登場するさまざまな物に見立てて使用される。



## DO! 2 各自でセリフや動きを確認

セリフや型と呼ばれる動作・感情表現の細かい動きの練習。鏡を見たり、カメラで撮影した映像をチェックしたり、一つひとつの所作を念入りに確認していく。



みんな堂々としていて  
カッコいい!



狂言を楽しみ  
役になりきる!

小学生のころから憧れていた狂言に、大学で初挑戦。心から狂言を楽しみ、いきいきと役を演じる姿は、周りの部員たちに刺激を与えているという。

森岡千由さん  
生命医科学部医生命システム学科  
(2年次生)



## DO! 3 プロの狂言師による稽古

狂言師として活躍する師匠による稽古の時間。技術はもちろん、伝統芸能に不可欠な礼儀作法も学ぶことができる貴重な機会だ。

ここがおすすめ!  
機械研究会  
の魅力



### 1. アットホームな雰囲気!

一つの車両を作りあげていく中で、メンバーの仲は自然と深まっていく

### 2. 実践的に学べる!

理系の学生にとっては、授業で学んだことを実践できる場。文系学生も大会用のプレゼン資料作成など、社会で役立つスキルを身に付けることができる

### 3. 大きな達成感!

設計から部員たちで行い、部品の一つに至るまですべて手作業。車両が完成したときの達成感は何にもものにも代えがたい

ここがおすすめ!  
能楽部狂言会  
の魅力



### 1. プロによる指導!

プロの狂言師によるハイレベルな指導を毎週受けられる

### 2. 装束を着て能舞台!

毎回プロと同じ装束を着て舞台上で演じることができるのは、同志社大学内に数ある能楽部の中でも狂言会のみ

### 3. 初心者でも安心!

ほとんどの部員が大学からの初心者なので、誰にでも活躍のチャンスがある



大学生活における  
相棒です！



ギタークラブ所属  
理工学部機能分子・生命化学科 4年次生 河田光平

私の愛する〇〇は…  
#フラメンコギター

新歓イベントでの情熱的な演奏に感動したのが、フラメンコギターとの出会い。楽器の経験がなかったため苦労することもありましたが、上達したい一心で毎日家に持ち帰り自主練習に励みました。今ではフラメンコチーフとしてさまざまな演奏会へ積極的に参加しています。長期休暇中にはフラメンコの本場であるスペインに向向き、現地の先生にギターを習いに行ったことも。苦楽を共にした、まさに相棒のような存在です。



クラブ・サークルではさまざまな人やモノとの出会いがある。日々の活動の中で見つけた愛するモノについて、先輩たちに熱い想いを語ってもらった。

ギタークラブ PROFILE

クラシックギターとフラメンコギターを扱っており、演奏形態には全員で演奏するギター合奏と、部員同士で自由に組むアンサンブルの2種類がある。毎年恒例の定期演奏会のほか、外部からの演奏依頼にも積極的に応えている。



広告研究会所属  
政策学部政策学科 3年次生 竹園堯将

私の愛する〇〇は…  
#フリーペーパー yummy!

yummy!は京都の大学生をターゲットに、広告研究会が発行しているフリーペーパーです。日常に彩りを添えられる情報の提供をテーマとしており、内容の企画から協賛企業への営業まですべて部員で行っています。編集方針や取材内容について仲間たちと熱く語り合ううちに、どんどん制作にのめり込むように。yummy!のおかげでたくさんの人に出会ってさまざまな経験をすることができ、私の世界は大きく広がりました。



広告研究会 PROFILE

イベントの企画運営や、クリエイティブ・マーケティング・キャッチコピーなどの各種講習会の開催、フリーペーパー「yummy!」「イマイチ」の発行など、総合的な広告活動を展開。2019年には実際の企業の課題に対し、学生が解決案を提案する「adcampマーケティングコンペ」を開催した。

自分の世界を  
広げてくれる存在！



#私の愛する〇〇

愛を  
叫べ！

私の愛する〇〇は…  
#火炎土器

装飾が多い縄文土器の中でも、特に装飾性が豊かな火炎土器。考古学の世界において、その見た目のユニークさから注目されることが多い一方で、研究はあまり進んでいません。実用性のない複雑な形状の土器がどういった目的で作られたのか、短い期間に集中して大量生産されたのはなぜか…。さまざまな謎から当時の人々の生活が浮かび上がってくる面白さは、私が考古学に興味を持つきっかけになりました。



考古学研究会所属  
文学部文化史学科 4年次生 佐藤駿也

考古学研究会 PROFILE

勉強会や史跡・博物館への訪問、古墳の測量調査を主な活動としている。毎週日曜日に実施される測量では、京都市西京区を流れる西芳寺川流域の古墳群を調査中。活動成果を会誌『同志社考古』にて発信している。



考古学に興味を持つ  
きっかけに！



私の愛する〇〇は…  
#同志社戦隊タナレンジャー

同志社ヒーローショー同好会は、その名の通りさまざまなイベントでヒーローショーを実施しています。そのショーの中で主役となるのが、同志社と日本の平和を守るヒーロー・タナレンジャーです。数々のピンチを乗り越え勝利するヒーローの姿に喜ぶ子どもたちの笑顔を見ると、演じているこちらまで嬉しくなります。お客さんや出演者、多くの人々に感動を与えてくれるタナレンジャーは私の誇りです。



同志社ヒーローショー同好会所属  
法学部法律学科 4年次生 浅井慶二郎

同志社ヒーローショー同好会 PROFILE

主な活動は、幼稚園や福祉施設でのヒーローショーの実施。イベントごとに脚本を募集し、ショーの内容や配役を決めている。当日の役割は主に、役を演じる出演者と、役に声をつけたり効果音や曲を流す音響担当に分かれる。



多くの感動を  
与えてくれた！





# ? したい! 先輩たちの クラブ・サークル LIFE

それぞれの想いや目標を持って  
大学生活を過ごす先輩たち。  
充実のキャンパスライフをのぞいてみた!

PERSON 01

美しい歌声を...  
**届**けたい!

歌うことが好きな  
仲間たちと合唱を  
楽しんでいます!

学生混声合唱団C.C.D.所属  
上野瑛祐

MY PROFILE

- 学部・学年：社会学部社会福祉学科4年次生
- バイト：短期アルバイト ■趣味：ゲーム、京都散策

WEEKLY SCHEDULE

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun
朝	授業	授業	個人練習	個人練習	自習		サークル
昼	授業	友人と遊ぶ	授業	授業	授業	サークル	自習
晩	サークル	自習	サークル	サークル 友人と遊ぶ	京都散策	友人と食事	友人と遊ぶ

PERSON 02

もっと法律を...  
**学**びたい!

空コマや通学時間を  
有効活用して  
効率よく勉強!

同法会所属  
吉行穂高

MY PROFILE

- 学部・学年：法学部法律学科3年次生
- バイト：塾講師 ■趣味：テニス、読書

WEEKLY SCHEDULE

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun
朝	授業	授業		授業	授業		
昼	サークル	サークル	友人と遊ぶ	自習	自習	自習	友人と遊ぶ
晩	授業	授業 バイト	バイト	授業	授業 バイト		

PERSON 03

自由に絵を...  
**描**きたい!

絵を描いたり、  
友人と過したり...  
好きなことを謳歌!

クラマ画会所属  
清井愛絵

MY PROFILE

- 学部・学年：法学部法律学科4年次生
- バイト：家庭教師、飲食店 ■趣味：友人とおしゃべりすること

WEEKLY SCHEDULE

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun
朝	自習	授業	授業		授業		
昼	授業	友人と遊ぶ	クラブ	授業	クラブ	友人と遊ぶ	自習
晩		授業	バイト	クラブ	バイト	バイト	バイト

PERSON 04

世界の人々と...  
**繋**がりたい!

得意な英語を活かし  
外国人観光客の  
思い出作りをお手伝い!

グッドサマリタシクラブ所属  
柎亮太郎

MY PROFILE

- 学部・学年：商学部商学科3年次生
- バイト：フィットネスジム ■趣味：洋楽・洋画鑑賞

WEEKLY SCHEDULE

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun
朝	バイト				映画鑑賞	バイト	
昼	授業	授業	授業	ガイド	授業	サークル	友人とドライブ
晩	映画鑑賞	サークル	バイト		バイト		

ある1日のスケジュール

7:00 起床  
9:00 出発  
10:45 授業  
12:30 昼食  
13:00 授業  
18:30 サークル  
22:00 帰宅  
24:00 就寝

ランチはサークルの友人と  
いよいよ練習スタート!  
心を込めて歌います

演奏会を目指して練習!  
週に3日集まって練習します。学生混声合唱団として日本最古の歴史を持つ伝統ある団体で、メインレパートリーは宗教曲です。

Holiday!  
京都の街を散策  
街灯が優しく灯る京都の夜の景色が好きで、よく散策しています。

PERSON 01

ある1日のスケジュール

6:30 起床  
7:20 出発  
9:00 授業  
13:00 サークル  
14:30 自習  
16:00 授業  
18:00 サークル  
22:00 帰宅  
24:00 就寝

早起き頑張ってます!  
空コマで授業の予習・復習!  
法律に關わる仕事をしたいです!

1年次生向けの勉強会  
授業のレジュメをもとに、定期試験対策用の解説を実施。質問にも対応できるように、普段から復習を心がけています。討論大会に向けた準備をする日も。

Holiday!  
身体を動かしてリフレッシュ  
高校時代の友人とテニスをしたり、サークルの仲間と出かけたアクティブに過ごします。

PERSON 02

ある1日のスケジュール

6:00 起床  
8:00 出発  
10:45 授業  
12:30 昼食  
13:30 クラブ  
16:30 授業  
18:30 クラブ  
21:00 帰宅  
24:00 就寝

家が遠いので早起き!  
放課後はみんなで絵の勉強!  
自分のペースで絵に打ち込めるクラブです

ランチはクラブの友人と  
忙しい大学生生活の癒しは、クラブの仲間とのランチタイムです。

展覧会に出展する絵の制作  
絵画のジャンルや画材に縛りがなく、それぞれが描きたい絵を描けるのがクラマ画会の特徴。自由な雰囲気の中、のびのびと制作しています。

PERSON 03

ある1日のスケジュール

9:00 起床  
10:00 出発  
10:45 授業  
12:30 昼食  
13:10 授業  
18:00 サークルの勉強会  
20:30 友人と晩御飯  
23:00 帰宅  
24:00 就寝

まずは授業に集中!  
週末のガイドに向け準備  
海外からの観光客をガイドするために必要な京都の知識や英語を学びます。

魅力的な出会いの数々  
ガイド当日は臨機応変な対応が必要なもの。外国の人々と仲良くなれる、やりがいのある活動です!

一人ひとりが隊長できるサークルです!  
家では洋画を見るのが日課

PERSON 04



\\クラブ・サークルが大活躍!!\\

# 同志社 EVE

11月29日の創立記念日を祝して行われる同志社大学の一大イベント。  
出店期間の3日間はステージ発表や展示会、模擬店などが催され学内に活気が溢れる。

## EVE実行委員会とは?



同志社EVEの企画・運営を行う団体。実行委員会によるイベント企画の立案・実施を始め、キャンパス内の装飾制作、出店団体やステージ発表の管理など、活動内容は多岐に渡る。3万人を超える来場者を楽しませるため、またEVEに向けて準備を重ねてきた団体のために活動している。



最高の盛り上がり!

### ステージ発表

出店期間のみ特設される屋外ステージでは、演奏やダンスなど各団体によるさまざまなパフォーマンスが披露される。

個性溢れる!

### テント・教室出店

定番の飲食物を販売するテント出店や、教室での展示会・体験型ゲームなど、多種多様な催し物を楽しめる。

## Event Calendar



### 4 オリエンテーション

入学式後から授業開始までの数日間は各団体が新入生歓迎イベントを実施。さまざまな活動を見学・体験できる。



### 5 同立戦

同志社大学と立命館大学の硬式野球部が関西学生野球連盟最終節で繰り広げる伝統の一戦。応援団のエール交換も見どころ。



### 8 寒梅館夏まつり

地域の方々や子どもたちとの交流イベント。文化系団体のミニコンサートや体験教室で親睦が深まる。



### 11 同志社クローバー祭

京田辺校地で行われる大学と地域の交流を目的としたお祭り。ステージ発表や模擬店、展示会、体験教室、講演会などが催される。



### 12 全同志社メサイア演奏会

クリスマスに、交響楽団、グリークラブなどによる、全同志社規模のメサイア演奏会が行われる。戦前から続く伝統行事。

その他各クラブ・サークルのイベントは課外活動総合WEBサイト「D-Live」の

### イベントカレンダー

を随時チェック!



【文化系】<http://www.d-live.info/culture/>  
【体育系】<http://www.d-live.info/sports/>



## 人文科学研究 ブロック

- 文学研究会 [部員数:46]
- 地学研究会 [部員数:13]
- 古美術研究会 [部員数:11]
- 考古学研究会 [部員数:15]
- 京都研究会 [部員数:245]
- 歴史美術研究会 [部員数:91]
- 史跡同好会 [部員数:53]

## 国際研究 ブロック

- E.S.A. [部員数:31]
- E.S.S. [部員数:109]
- グッドサマリタンクラブ [部員数:66]
- 国際経済商学学生協会(アイセック) [部員数:88]
- 国際交流サークルDESA [部員数:117]
- 国際居住研究会 [部員数:206]
- KOREA文化研究会 [部員数:40]
- 模擬国連(MUN) [部員数:44]

## 自然科学研究 ブロック

- 電気情報研究会 [部員数:75]
- 星の会 [部員数:161]
- 機械研究会 [部員数:31]
- ロボット研究会 [部員数:61]
- 生物同好会 [部員数:100]
- 天文同好会 [部員数:141]

## 芸術 ブロック

- ART-SOZO [部員数:17]
- クラマ画会 [部員数:114]
- neuf [部員数:101]
- 陶芸サークル「土夢」 [部員数:22]
- 漫画研究会 [部員数:54]

## 映像 ブロック

- 映画研究会 [部員数:38]
- F.B.I. [部員数:64]

色とりどり!

# 文化系 クラブ・サークル 名鑑

## 文化系1 ブロック

- 同志社ミステリ研究会 [部員数:27]
- 囲碁研究会 [部員数:35]
- 模型研究会 [部員数:34]
- 将棋研究会 [部員数:59]
- アニメーション・ヴォイス研究会 [部員数:117]
- SF研究会 [部員数:26]

## 文化系2 ブロック

- 鉄道同好会 [部員数:61]
- ワーキングコーラス [部員数:132]
- ユース・ホステル・クラブ [部員数:46]
- 同志社ヒーローショー同好会 [部員数:86]

## 社会科学 ブロック

- 同法会 [部員数:71]
- 法学研究会 [部員数:274]
- 会計学研究会 [部員数:85]
- 政治学研究会 [部員数:38]

## 伝統文化 ブロック

- 茶道部 [部員数:67]
- 志清会 [部員数:96]
- 書道部 [部員数:73]
- 同志社競技かるた同好会 [部員数:66]

## 写真 ブロック

- フォトクラブ [部員数:35]
- カメラクラブ [部員数:112]
- 写真同好会 [部員数:24]
- 卒業アルバム委員会 [部員数:15]

## 軽音 ブロック

- フォーク・アライブ・クラブ(F.A.C) [部員数:137]
- Folk Song Society (F.S.S.) [部員数:137]
- 軽音楽部 [部員数:124]
- 軽音楽研究会 (I.P.C.) [部員数:84]
- LOVE & FREE [部員数:28]
- ライラックレインボーズ [部員数:41]
- サザン・マウンテン・ミュージック研究会 (S.M.M.A.) [部員数:98]
- とんがりぼうし [部員数:254]

## 器楽 ブロック

- ギタークラブ [部員数:43]
- 交響楽団 [部員数:145]
- マンドリンクラブ [部員数:42]
- ピアノ研究会 [部員数:138]
- ハンドベル・クワイア [部員数:14]



色とりどり!  
文化系  
クラブ・サークル  
**名鑑**

**演劇  
ブロック**

- 第三劇場 [部員数:30]
- 演劇集団Q [部員数:34]
- 同志社小劇場 [部員数:41]
- 喜劇研究会 [部員数:81]



**応援団**

- 指導部 [部員数:12]
- 吹奏楽部 [部員数:46]
- チアリーダー部 [部員数:21]



**合唱  
ブロック**

- 学生混声合唱団C.C.D. [部員数:63]
- グリークラブ [部員数:50]
- 混声合唱団こまくさ [部員数:70]
- コールフリーゲル [部員数:67]
- リーダーランツ [部員数:21]
- One Voices [部員数:267]
- 学生聖歌隊 [部員数:24]



**伝統芸能  
ブロック**

- 雅楽会 [部員数:18]
- 邦楽部 [部員数:34]
- 能楽部金剛会 [部員数:25]
- 能楽部観世会 [部員数:70]
- 能楽部宝生会 [部員数:28]
- 能楽部狂言会 [部員数:14]



**表現  
ブロック**

- マジック&ジャグリングサークル  
Hocus-Pocus [部員数:92]
- よさこいサークル よさ朗 [部員数:94]
- Meahula Nohealani [部員数:114]
- タップダンスサークル  
ShimSham [部員数:28]
- Soul2Soul [部員数:356]

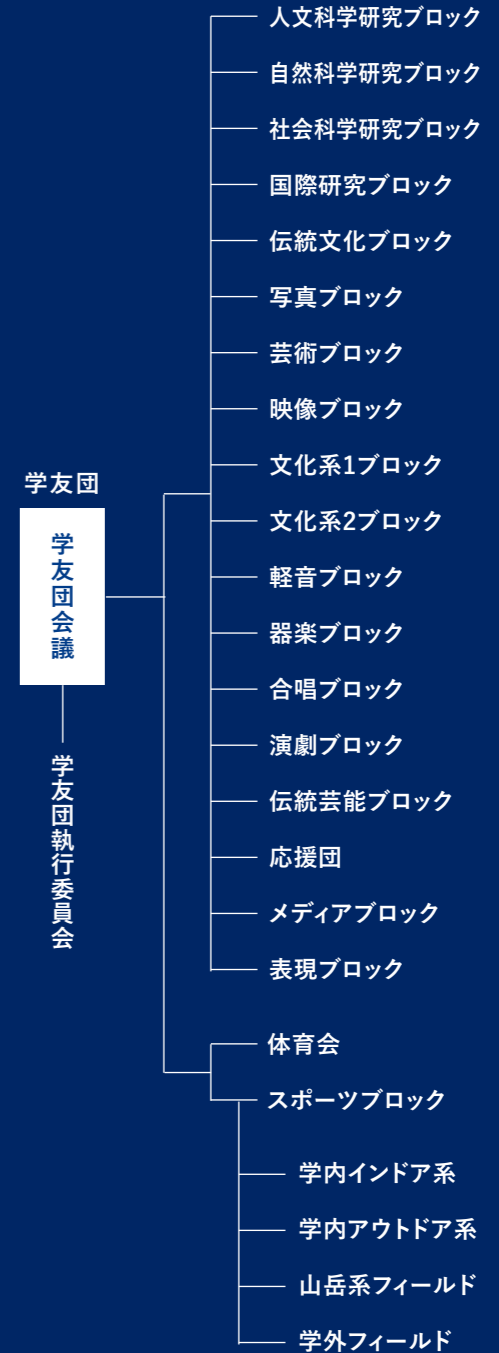


**メディア  
ブロック**

- 学生放送局 [部員数:146]
- 学生新聞局 [部員数:22]
- 学生テレビ局 [部員数:74]
- 広告研究会 [部員数:125]



学友団組織図



**PICK UP** 学友団執行委員会とは？

同志社大学のクラブ・サークル公認団体を統括する自治組織であり、公認団体に所属する学生によって自治、運営されている学友団。その中から有志が集まり、学友団会議の議題提案や承認されたことを執行する役割を担っているのが学友団執行委員会です。学生の自治を守り、公認団体の活動をサポートするべく活動しています。



文化系公認団体の

# CAMPUS

# MAP



Amadegawa

## 今出川校地

Kyotanabe

## 京田辺校地



**1** 軽音ブロック練習場  
新町別館2F

別館に7部屋ある軽音ブロック練習場。学生会館にも4部屋ある。



**1** 新町別館小ホール  
新町別館1F

演劇系団体が練習と発表の際に使用する専用ホール。舞台、客席は演出に応じて自由に設営可能。



**1** ラジオ放送スタジオ  
学生会館1F

ラジオ番組を制作・放送するために必要な各種音響機材が揃う防音室。



**1** 書道部屋  
学生会館6F

畳が敷かれた「和」の空間。大小さまざまな作品を書くための道具が用意されている。



**1** 陶芸釜  
京田辺別館1F

ガス釜1台と電気釜2台が設置されている。自分たちの手で陶器を焼き上げることができる。



**1** 茶釜  
京田辺別館3F

志清会専用の茶室。メンバーはいつでも使用することができる。



**1** ラウンジ  
新別館1F

2階まで吹き抜けのラウンジ。軽食をとったり、休憩したりできる共有スペース。



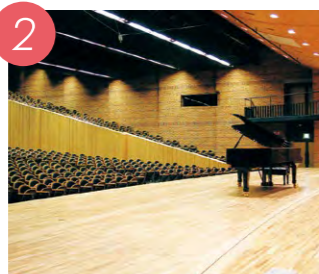
**1** 和室  
新別館2F

京田辺新別館唯一の和室。各団体が使用できる。



**1** カメラ暗室  
学生会館2F

フィルムカメラの現像施設。写真ブロックの団体の各ボックスに備わっている。



**2** ハーディーホール

850名収容のコンサートホール。新島襄の「アメリカの父」Alpheus Hardy氏にちなんで名付けられた。文化系団体の発表や映画上映、学会・講演会などの催しが行われる。



**2** クローバーホール

各団体がライブやミニシアターとして利用できる移動式客席のスタジオ空間。可動ステージや音響・照明・映写設備が整い、客席は80席程度が設置可能。



**3** 寒梅軒

茶道部が稽古に使用する茶室。新島襄の漢詩「寒梅」にちなんで名付けられた。およそ150年もの歴史を持つ、伝統ある建物。



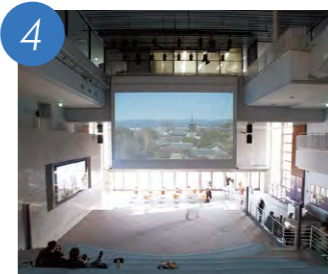
**2** 多目的ホール(ハローホール)

音楽系団体や、応援団のイベントに使用されるホール。300席の座席を自由にレイアウトできる。ガラス張りの外観で、ダンスサークルがホール外でガラスを鏡にして練習する姿も見られる。



**3** 機械実習工場

理工系の団体が使用。車両などの製作に必要な設備が整っている機械実習工場、通称「工場」と、機械研究会の部室がある。



**4** 同志社ローム記念館

グランドフロア吹き抜けは、200インチ大スクリーン、12面大型マルチビジョンを配置したオープンテラス「劇場空間」となっている。申請すれば映像作品を上映することが可能。



**5** デイヴィス記念館

メインアリーナのほか、剣道場、柔道場、卓球場、トレーニングルーム、体力測定室等を備えた総合体育館。チアリーダー部の活動拠点だ。

Close up!

### 学生会館・新町別館



多種多様な文化系クラブ・サークルの拠点が集まる。活動内容に応じた機材等を備えた練習場やボックスが揃い、整った環境で活動に打ち込める。

MAP



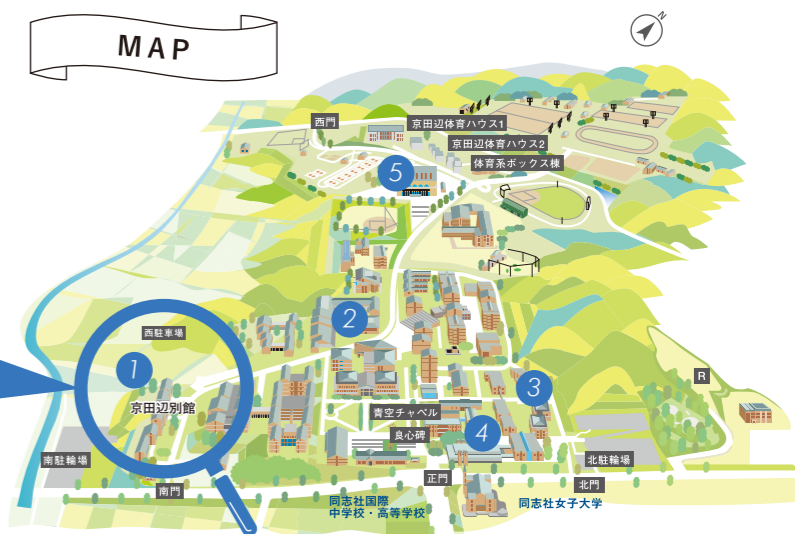
Close up!

### 京田辺別館・新別館



文化系団体のボックスと練習場はキャンパスの南側に。各団体の特色ある設備が備わる。広大な校地内には別館・新別館以外にも理工系団体の設備や多彩な活動施設が揃う。

MAP





# 入部フロー

**STEP 1** まずは、同志社大学課外活動総合WEBサイト D-Liveにアクセス！

同志社大学 D-Live 検索

URL: <http://www.d-live.info>



**STEP 2** TOPページから「クラブ紹介」へ！

興味のある団体名をクリック！



D-Live  
トップページ

公認団体一覧

**STEP 3** 気になる団体のページをクリック！団体に直接問い合わせよう！

入部の手続き方法、部員の募集時期は団体により異なります。入部を希望する場合、まずは団体公式の連絡先に問い合わせよう！ボックス(部室)の番号はStudent Handbook(学生手帳)にも掲載しています。



各団体ページでは、部員数、活動頻度・活動場所、活動内容、活動実績等の情報が閲覧可能。

部員構成欄には団体の代表者氏名や団体公式の連絡先も掲載。

公認団体のページ

その他ご相談は学生支援センター(室町キャンパス寒梅館1階窓口/京田辺キャンパス成心館1階窓口)まで！

クラブ・サークルの **最新情報** はこちらから！

課外活動総合WEBサイト「D-Live」



同志社大学のクラブ・サークル情報が盛りだくさん！気になる団体の詳細情報やイベント情報をチェックしよう。本紙掲載インタビューのロング版やWEBサイト限定のコンテンツも読めます。

D-SPIRITS



体育会とスポーツブロックの学生たちの熱い姿が見られる。ワールドカップ男子エベ個人で銀メダルを獲得した、同志社大学フェンシング部OB宇山賢さんを始めとする卒業生のインタビューにも要注目。



## ボランティアに参加してみよう!!



### ● ボランティア支援室とは？

幅広い分野・種類のボランティア情報が集まる、ボランティア活動の相談窓口です。専門のコーディネーター・学生スタッフが常駐しているので、ボランティアに関する相談をしたり、アドバイスを受けたりできます。支援室が主催するボランティアプログラム・セミナーなどもあり、初めての人でも安心してボランティアを始めることができます。

### ● 学生スタッフARCO(アルコ)

「地域と共に」をスローガンに、同志社大学生のボランティア活動への参加促進を目的として、地域やボランティア情報の発信・紹介や、イベント等の企画・運営などを行っています。ボランティア活動に参加するだけでなく、学生スタッフと一緒にボランティア活動の普及に取り組んでみませんか？興味のある方は、各校地のボランティア支援室までお問い合わせください。多様なメンバーで、同志社大学らしいボランティア活動の形を一緒に作れることを楽しみにしています。

※学生スタッフの募集には募集時期や応募条件があります。

**TIP 1** まずはボランティア支援室へ！  
ポスターやチラシのボランティア情報を見ながら、参加してみたい活動を探してみよう。

**TIP 2** メールマガジンで最新ボランティア情報をGET！  
オスメのボランティア情報やイベント情報をメールマガジンでお届けします。

**TIP 3** ボランティアプログラム・セミナーに参加してみよう！  
現在募集中のイベントは、ボランティア支援室ホームページ(<http://volunteer.doshisha.ac.jp>)をチェック！

問い合わせ先    ボランティア支援室

- 今出川校地(寒梅館1階) [TEL] 075-251-3236 [e-mail] [ji-volun@mail.doshisha.ac.jp](mailto:ji-volun@mail.doshisha.ac.jp)
- 京田辺校地(多目的ホール) [TEL] 0774-65-6777 [e-mail] [jt-volun@mail.doshisha.ac.jp](mailto:jt-volun@mail.doshisha.ac.jp)

## MESSAGE

【学生支援センター所長からのメッセージ】

### 同志とともに、濃密な時間を

同志社大学は、学部学生数が二万五千をゆうに越える総合大学です。しかしながら、漫然と学生生活を送るだけでは、そのスケールの大きさを実感することはできません。気がつけば、知合いは学部学科の同期やアルバイト先の同僚だけになってしまいがち。クラブやサークルの活動は、学部学科の垣根を越えて、あなたの視野と交流の場を広げてくれることでしょう。

クラブやサークルでの活動は、横の広がりだけでなく、学生生活に様々な深みを与えてくれます。同じ興味や趣味がある仲間たちと共に過ごす時間は、ただ一緒にいてダベっているような時間でも、常に濃密です。学生時代にクラブやサークルが同じだった

た人を一生の友と呼ぶ人が多いのも、おそらくそれが理由でしょう。もちろん、人と人が一緒にいるわけですから、いつでもうまくいくとは限りません。サークルやクラブという縛りがなかったら、プイッと横を向いて終わりにしてしまいたい時もあるかもしれない。けれども、そうした困難を乗り越えた先にこそ、あなたと、あなたがメンバーである団体の成長があるのだと思います。みなさんがクラブやサークルで、真の「同志」と出会えますように。

学生支援センター所長 下楠昌哉